

**製品名:** フィコリン 2 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号:** AMRe87360

研究使用のみ

**概要**

|        |  |
|--------|--|
| 説明     | 組換えウサギモノクローナル抗体  |
| 宿主     | うさぎ  |
| 応用     | WB,IP  |
| 反応性    | 人間   |
| 標識     | 非共役  |
| 修飾     | 未修正  |
| アイソタイプ | IgG  |
| クローン性  | モノクローナル  |
| 形態     | 液体   |
| 濃度     | -  |
| 保存     | アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。  |
| 輸送     | 氷袋   |
| バッファー  | 50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から 12 ヶ月間安定です。 |
| 精製     | アフィニティー精製  |

**応用**

|      |  |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:2000,IP 1:20-1:50             |
| 分子量  | Calculated MW:34 kDa; Observed MW:34 kDa |

**抗原情報**

|              |                              |
|--------------|------------------------------|
| 遺伝子名         | Ficolin 2                    |
| 別名           | P35; FCNL; EBP-37; ficolin-2 |
| 遺伝子 ID       | 2220                         |
| SwissProt ID | Q15485                       |
| 免疫原          | ヒトフィコリン 2 の組み換えタンパク質         |

**背景**

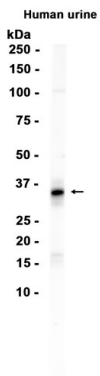
この遺伝子産物はフィコリンファミリータンパク質に属する。このファミリーは、リーダーペプチド、短い N 末端セグメント、それ

に続くコラーゲン様領域、そしてC末端フィブリノーゲン様ドメインの存在を特徴とする。この遺伝子は主に肝臓で発現し、糖結合活性およびオプソニン活性を有することが示されている。異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが同定されている。[RefSeq 提供、2008年7月]

## 研究分野

-

## 画像データ



フィコリン 2 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して、ヒトの尿組織からの抽出物をウェスタンブロット分析しました。